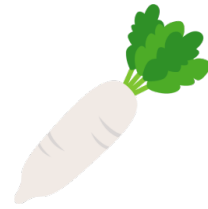


だいこん



発行日：令和6年3月8日

1. 卸売価格の動向

○84 円/kg（3月5日）

➤ 平年比：98%

○3月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○165 円/kg（2月全国平均）

➤ 前月比：103%、平年比：115%

➤ 東京：204 円（1本）

➤ 大阪：215 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：6/20（前月 11/20）

➤ 大阪：1/10（前月 4/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○362g/人（1月全国平均）

➤ 前月比：83%

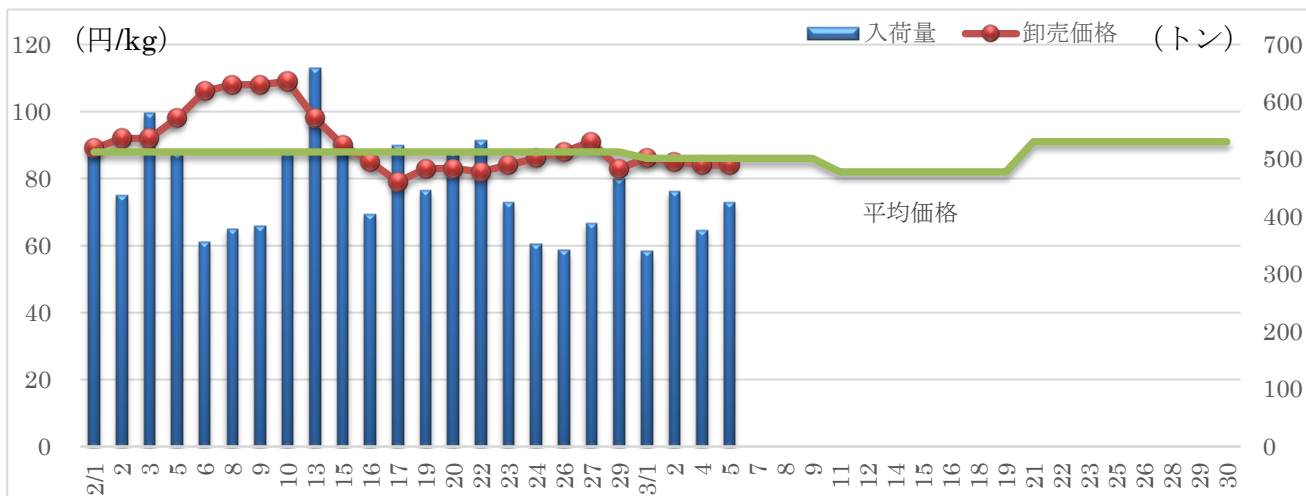
➤ 前年同月比：100%

○3,565g/人（2023 年年間）

➤ 前年比：98%

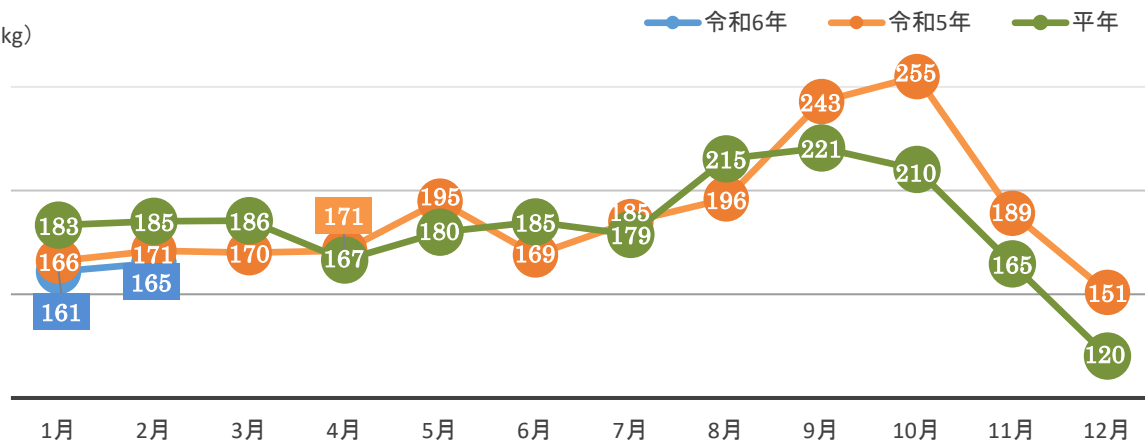
（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県JAハイナン (1/28)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (12/15)	やや減少	平年並み	早い	早い
福岡県福岡市 (1/26)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



静岡県 JA ハイナン：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (03/02~03/29)

週別の天候				
03/02~03/08	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
03/09~03/15	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
03/16~03/29	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

○86トン (1月輸入量)

➢ 前年同月比：69%

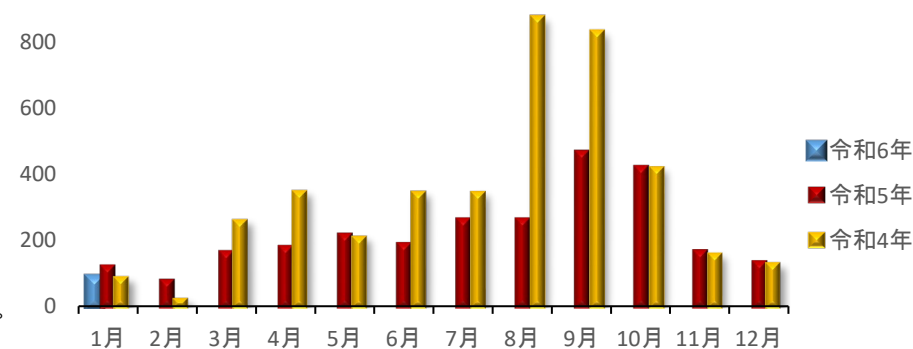
○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 77トン
- 2位 オーストラリア 4トン
- 3位 オランダ 3トン

※平成30年4月より税関改正があったため平年比なし。

(財務省貿易統計)

1000 (トン)



9. 一口メモ

2月は、千葉産、神奈川産などが生育の前進化の反動と、降雪で一時的に入荷量が減少したことから、価格は中旬前半まで平年を上回ったものの、中旬後半には入荷量が回復してきたことから、反動安で平年を下回りました。

3月は、引き続き千葉産、神奈川産などが前進入荷となる中、切り上がり及早まる産地もあることから、市場入荷量に大きな伸びはなく、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793